

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			コロナ禍の中、昼食時には、個別の仕切りを用意して、飛沫の拡散防止に努めている。
	2 職員配置数は適切であるか	5	1		個別対応も必要な場合もあり多く配置している。
	3 事業所の設備等については、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			ラミネートした矢印や絵文字で、方向や機能を示している。片付けがやりやすいように構造化をしている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			平日のミーティングでは、時間を取り、振り返りを共有している。
	5 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			ホームページで公表していることを周知徹底行う。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	3	第三者評価は実施していないが、各機関の意見を聞き、業務改善を実施している。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			外部研修にも、積極的に参加している。リタリコの研修動画を使い内部研修を行っている。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2		保護者の方・相談支援事業所と密に連絡を取り、アセスメントに生かしている。
	10 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			翌月の活動内容を決める会議を設け、全体で考えている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			休日はイベント(クッキング・ピクニックなど)を多く計画している。今年度はグループでの活動も取り入れた。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			毎朝の朝礼で話し合い確認している。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			翌日のミーティングで振り返りを行っている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			記入に関しては、徹底している。記録の取り方も日々のミーティングで話している。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			個別ケースでの問題を重視し、モニタリング時に生かしている。
関係機関や保護者との連携	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	3		ガイドラインの趣旨の理解を深める研修を行っている。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したふさわしいものが参画しているか	6			主に、児童発達支援管理責任者が出席している。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	2		学校(担任の先生)とは密に連絡を取り合っている。
	22 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				現在、該当なし。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3		
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか				現在、該当なし。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		他の事業所の見学を積極的に行い、助言を受けている。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	4		他のクラブとの交流はないが、公園や外に出る機会が多いため一般の方との関わりは多いと思う。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4		他法人の協議会へ参加をしている。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			連絡帳や送迎時の親御さんとの会話を通じて、コミュニケーションを図っている。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	4	2		ペアレントトレーニングの研修は行っているが、実際にはできていない部分もあり今後の課題である。	

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			
	32 父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	4	今年度はコロナの影響もあり開催ができなかった。今後は行事を通じて参加を呼びかけ交流の場を作りたい。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
	34 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			スマイル通信を定期的に発行している。又、SNSを通じて、子どもたちの日々の様子を伝えている。
	35 個人情報の取扱いに十分注意しているか	6			細心の注意を払っている。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6		
非常時などの対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	6			
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			年に2回の全体避難訓練と定期的に確認を行っている。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			研修の機会を設けている。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6			必要があれば説明と記載を行うようにしている。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			保護者にアレルギーの有無の確認をしている。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			記録を残し、職員間で共有化を図っている。